

公益信託しまね文化ファンド 2021年度前期 決定事業一覧

■地域文化振興

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
1	【参加者公募事業】 島民劇(海士のごとばんさん)事業	島民劇実行委員会	海士町	10月	2,750	後鳥羽上皇の来島800年を記念し、上皇と島民の交流を描いた演劇公演に取り組む。脚本と演出は松江の演劇団体が手掛け、キャストをはじめとするスタッフに島民約50人が参加する。演劇事業を通じて様々な文化活動の育成を目指す。
2	平田一式飾り チャレンジ事業	平田本町商店街振興組合	出雲市	4月～ 11月	300	庶民のアートとしてこれまで平田で取り組まれてきた「平田一式飾り」のディスカッションや制作ワークショップを市民参加で行う。本来の一式飾りについてその歴史や変遷をたどり、地域文化として保存継承に繋げる。
3	学べる博物館づくり事業	波佐文化協会	浜田市	5月	150	金城町の文化財や歴史建造物など点在するものを「地域まるごとミュージアム」として紹介する活動を行っているが、テキストが無いため伝わりにくいという課題があった。そこで、ふるさと学習を充実させるため文化財や歴史、偉人、風土などの説明をまとめた冊子を作成し、より広く文化発信を図る。
			小計	3件	3,200	

■芸術文化振興

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
4	第21回 白銀の舞神楽大会	石見銀山神楽連盟	大田市	6月	900	大田で継承されてきた石見神楽の素晴らしさを若い世代に引き継ごうと開催する。連盟に所属する団体が、日頃取り組んでいる演目を披露するほか、有識者による解説や団体への質問時間も作り、親近感を持ってもらえるよう工夫する。また、神楽面や衣装の展示を行い神楽の全容を紹介する。
5	川本神楽団創立70周年記念神楽大会	川本神楽団	川本町	6月	550	創立70年にして初の団体単独での神楽公演を行う。20代前半の若手中心で取り組み、躍動感あふれる演出を行う。また、指導を行っている川本こども神楽も出演し、日頃の練習成果を披露する。長く交流のある町内外の団体が賛助出演し、地域一体となって70周年記念を盛り上げる。
6	<県民文化祭共催事業> 第12回 出雲神在月市民芸術文化の祭典	出雲市文化団体連合会	出雲市	10月	1,000	出雲市各地域に伝わる伝統芸能や古典、音楽や創作芸能など新旧様々な活動を行う子供から大人までの11団体が集まり、日ごろの成果を市民に披露する。多彩な文化活動が行われていることを周知し、市民との連携やネットワーク作りの場とする。
7	<県民文化祭共催事業> 島根県三曲連盟 第1回東西交流 箏・三絃・尺八演奏会－2021－	島根県三曲連盟	出雲市	9月	400	県内各地で活動する加盟団体が集まり、三曲(箏・三弦・尺八)の魅力を発信しようと連盟初の合同演奏会を開催する。古典から現代曲まで幅広い分野の曲を、団体単独や合奏など演奏形態を変えて披露する。会派や流派の壁を越えて、次世代に邦楽文化を伝えようとする。
8	<県民文化祭共催事業> 出雲歌舞伎復活45周年記念公演 むらくも座2021～元気な担い手育成 事業～	島根県地歌舞伎連合会	出雲市	9～11月	4,000	出雲地方に伝承されながらも戦後過疎化により一時上演が途絶えた演目を、約44年にわたり復元してきた。その貴重な演目を次世代に継承するため、子どもと若手を積極的に登用し地歌舞伎公演を行う。練習を通して礼儀や所作を伝えるほか、事業運営を担う若手スタッフの育成も目指す。

公益信託しまね文化ファンド 2021年度前期 決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
9	佐田町民謡連合会創立30周年記念 民謡大饗演	佐田町民謡連合会	出雲市	7月	1,450	4団体で運営しており、安来節をはじめとする民謡の保存継承に取り組んでいる。連合会創立30周年を記念し、子どもから大人までの会員と県内の有資格指導者をゲストに迎え共演を行う。日頃は個々に活動する団体が舞台を共にし、親しみやすい郷土芸能としての定着を目指す。
10	【参加者公募事業】 雲南市民演劇『Takashi2021』(仮)	雲南市演劇によるまちづくりプロジェクト実行委員会	雲南市	4～5月	2,300	三刀屋出身の永井隆博士をテーマにした作品を、永井隆記念館リニューアルに合わせてリメイクし、再演する。キャスト以外のスタッフも公募し、全て県内の人材で取り組む。博士の顕彰と雲南ならではの演劇文化を広く発信するため、初の動画配信も試みる。
11	演劇公演「日本の面影」	劇団Yプロジェクト	松江市	2月	2,500	小泉八雲の生涯を描いた演劇作品「日本の面影」を、劇団員と公募による参加者にゲストをまじえ上演する。地域性の高い作品を上演することで市民に関心を持ってもらい、演劇鑑賞の裾野を広げる。また、収録配信を行い、県内または全国での波及効果を検証する。
12	【参加者公募事業】 ミュージカル「あいと地球と競売人」	「あいと地球と競売人」自主企画実行委員会	松江市	9月	3,800	地球環境の保護を訴えるミュージカルに平成30年から取り組んでいる。子どもから大人まで約130人の出演者を広く募り、5カ月にわたる制作期間を経て3日間で6公演行う。舞台を通してミュージカルへの関心を高めるとともに、地球環境の大切さを伝える。
13	【参加者公募事業】 隠岐島音楽祭2021 オペラ「愛の妙薬」	隠岐島音楽祭実行委員会	隠岐の島町	10月	2,150	隠岐の島町住民が中心となり、オペラ「愛の妙薬」を上演する。出演者以外の運営スタッフも広く募り、プロの音楽家や演出家から手ほどきを受けながら本格的な舞台を目指す。住民が舞台芸術に参加・協力する機会を創出し、隠岐における文化活動の活性化を目指す。
14	出雲ダンスフェス	出雲ダンスフェス実行委員会	出雲市	5月	250	出雲市圏域で踊りに関する活動を行う団体にステージ発表の機会を提供し、様々なジャンルのダンスの活性化につなげたいと開催する。プロ・アマ問わず、子どもから社会人まで幅広い年齢層に参加を呼びかけ、ダンス交流を広げる。
15	<県民文化祭共催事業> プリマヴェーラ16	島根県洋舞連盟	松江市	12月	5,000	島根の舞踊文化活性化を目指し、クラシックバレエとジャズダンスを中心としたオリジナル作品を県内の人材で毎年上演している。平成25年からは和の分野とのコラボレーションを試み、今回も和太鼓奏者や日本舞踊家と共に新しい作品に挑戦する。
16	出雲フラウエンコール結成40周年記念コンサート	女声合唱団 出雲フラウエンコール	出雲市	10月	400	40年の活動成果を生かし、地元音楽家による出雲を題材にした合唱曲やオペレッタ人形劇などを、団員全員と共演者を迎えて発表する。来場者が一緒に歌える時間も作り、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめるコンサートを目指す。
17	女声合唱団 フィオーリ 結成35周年記念 定期演奏会 ～信長貴富先生 生誕50周年記念個展～	女声合唱団 フィオーリ	出雲市	7月	550	第30回記念時に委嘱作品を依頼した作曲家・信長貴富氏の50歳記念と団体結成35周年記念を合わせ、氏の作品中心で構成した「個展演奏会」として開催する。幅広い世代が属する特徴を生かした曲や合唱に馴染みの無い方にも楽しめる歌謡曲など、プログラムも工夫する。
18	第5回 混声合唱団みずうみコンサート(仮称)	混声合唱団 みずうみ	松江市	10月	250	90人以上の会員が所属する、県内でも規模の大きな混声合唱団で、年1回の定期演奏会を目標に活動している。15回記念のために時間をかけて作りこんできた組曲のほか、パイプオルガンとの共演などを披露する。

公益信託しまね文化ファンド 2021年度前期 決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
19	山陰フィルジュニアオーケストラ 第33回定期演奏会	山陰フィルジュニアオーケストラ	松江市	8月	500	演奏会に足を運ぶ機会が少ない小・中学生に、同世代が参加するオーケストラの演奏を聴いてもらうことでクラシック音楽の裾野拡大につなげたいと開催する。馴染みのある映画音楽を取り入れたり、地元高校放送部の協力で組曲に語りを入れたり、幅広い世代が楽しめるようプログラムに変化を付ける。
20	ベートーヴェン生誕250年記念 交響曲連続演奏会 VOL.3、VOL.4	なかうみ交響楽団	安来市	5月 1月	900	ベートーヴェン生誕250年を目標にベートーヴェンの交響曲にこだわって活動してきた。今回、生誕250年記念演奏会を5月と1月に開催し、交響曲を2曲ずつ演奏する。アマチュアオーケストラにとってかなり高度な内容だが、地域を元気にしたいと取り組む。
21	0歳からのコンサート ～こどものがたりコンサート～	出雲楽友協会	出雲市	8月	200	小さな子どもたちに本物の音楽が聴ける場を提供し、豊かな感性を養ってもらいたいと開催する。1部では楽器の紹介を兼ねた演奏を、2部では絵本の作品をとりあげ、映像と語りと生演奏で発表する。コンサート後には楽器に触れ、実際に音出しができる体験コーナーを行う。
22	熱響UNNAN+ (プラス) みんなでかなでるハーモニー～山形氏を迎えて～	みんなでかなでるハーモニー in 雲南 実行委員会	雲南市	9・10月	1,400	地域の方はもとより、障がい者や病と闘う方など音楽に触れることが難しい人たちにも生の演奏を楽しんでもらおうと開催する。今回はフルート奏者の山形由美氏を講師に迎え、ワークショップや共演を含めたコンサートを行う。音楽療法士や福祉関係者、演奏家が一緒になり、隔てなく音楽を楽しめる環境づくりを目指す。
23	たきのがっこう2021 9時間目「ライブ教室」(仮称)	たきのがっこう2021実行委員会	出雲市	6～9月	850	年に数日だけ開校する『学校スタイル』でのワークショップや参加型ミニコンサートとして平成26年から実施している。今回は、文化体験の多くが教育現場と強い関わりが強いことに着目し、現役教師の方と著名な作家を招いて様々な見地から文化芸術についてのパネルディスカッションを行う。固定観念に捉われず、新たな視点でアートを感じる機会とする。
24	<県民文化祭共催事業> 島根書道会創立70周年記念島根書道展(第136回島根県書道展)	島根書道会	益田市	4月	300	1951年(昭和26年)に団体を発足し、10年ごとに記念事業を開催している。書道会員の作品を中心に一般からの選抜作品を加え、古典から現代派まで幅広い作品約190点を展示する。石州半紙と書とのコラボや、天井から作品を吊り下げる立体的な展示方法など新たなことも試みる。
25	第9回 島根県アンデパンダン展	島根県アンデパンダン展実行委員会	松江市	9月	350	無審査・無償を原則とし、あらゆる表現形式を対象に既存の規格や分野にはまらない作品展(アンデパンダン展)を毎年開催している。誰でも創作活動に取り組めることを発信し、総合美術の裾野拡大と埋もれた人材の発掘を目指す。
26	<県民文化祭共催事業> 第30回 しまね映画祭 (しまね映画塾 2021)	しまね映画祭実行委員会 (※団体住所 松江市)	江津市 (塾開催地)	6～11月	3,250	一般公募で集まった参加者たちが8～10名の撮影グループに分かれ、塾長である錦織良成氏のアドバイスを受けながら短編映画を完成させる映画制作のワークショップ事業で、今回、江津市での初開催となる。地域と一体となり、その土地の魅力を生かした島根ならではの映像文化を発信する。
			小計	23件	33,250	
			合計	26件	36,450	単位:千円